

<参考情報>

■SNS投稿プレゼントキャンペーン「#MK3チャレンジ」

お願い！皆さまの力を貸してください！

みんなでお米消費を盛り上げよう！

皆さまが思う“マジでコメ食いたい！”と思う「MK3」な料理の動画か写真をSNSに投稿して、日本中のお米消費を一緒に盛り上げていきましょう！選ばれた方にお米のプレゼントも！

ご飯を食べて、全国の農家さんを守ろう！

皆さまの「あと1杯」で一緒に応援してください！



【キャンペーン概要】

- ・タイトル : #MK3チャレンジ
- ・内容 : ①投稿したいSNSの、全農公式アカウントをフォロー。
②3・2・1のカウントダウンで、マジでコメが食いたくなる写真・動画を撮影。
MK3動画のBGM・ナレーションもサイトで配布中ですので、ぜひご活用ください！
③ハッシュタグ「#MK3チャレンジ」をつけて投稿で応募完了。
選ばれた方にお米券を贈呈いたします。
- ・当選連絡 : 当選者には当該SNSのDMでご連絡します。
- ・応募期間 : 2022年3月23日(水)10時00分～2022年3月31日(木)23時59分
- ・実施SNS : Twitter (@noricenolife17)、Instagram (@noricenolife17)、TikTok (@noricenolife22)
- ・プレゼント : グランプリ 1名 お米1年分 (お米券約60kg相当)
準グランプリ 5名 お米半年分 (お米券約30kg相当)
特別賞 10名 お米3ヶ月分 (お米券約15kg相当)

■日本のお米の実態

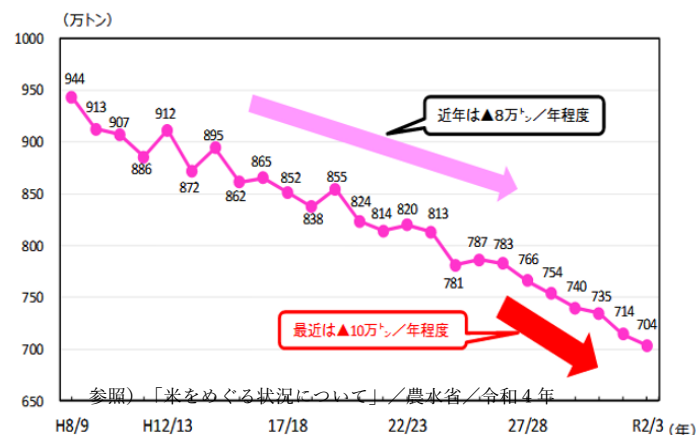
余っているお米は約50億杯分！？…日本が抱える“コメ余り問題”

① 日本のお米消費量は減少、コロナ禍で加速

農水省のデータによると、全国ベースの需要量は一貫して減少傾向にあります。近年は8万トン程度の減少が続いていましたが、最近では人口減少等を背景に減少が加速。年10万トン程度にまで減少幅が拡大しています。

さらに、昨今の新型コロナウイルスの追い打ちで消費量の減少幅が拡大し、新米に切り替わる昨年11月以降に持ち越した古米の在庫は、約40万トン以上にもなっています。これはお茶碗約50億杯分に相当し、日本で暮らす全員が今年1年、毎週あと1杯多く食べないと消化できない計算になります。※お茶碗1杯分を玄米80gとして試算

【主食用米の需要量の推移】



② 農家の収入が３割も減少するケースも！

コメ余りにより、産地銘柄にもよりますが、地域によっては農家の令和３年産米の収入は３割以上減少しています。

一方で、輸入原料の価格上昇で、生産に必要な肥料等の価格が大幅に上昇しており、米農家の経営はますます厳しい環境に。このままではお米を作り続けることが難しくなる心配があります。

【本件に関するお問い合わせ】

JA 全農「#MK3」チャレンジ PR 事務局 担当：宇野（宇野：070-6982-5041）

TEL：070-6982-5041 Mail：JA_PR@stepandstep.com